

第20期【償還】

運用報告書(全体版)

中国A株オープン

【2022年10月21日償還】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「中国A株オープン」は、2022年10月21日をもちまして信託約款の規定に基づき、償還となりました。ここに設定以来の運用経過及び償還内容のご報告をいたしますとともに、皆様のご愛顧に対し改めてお礼申し上げます。

今後とも、弊社ファンドに対しまして、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社営業部 セールスサポートグループへ
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2012年11月30日から2022年10月21日までです。	
運用方針	中国A株マザーファンドおよび中国A株コネクトマザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）を通じて、中国経済の発展で恩恵を受けるとされる中国A株市場上場の株式を中心に投資を行うことで、投資信託財産の成長を目指します。 投資にあたっては、主に中国A株市場の上場株式の中から、利益成長やバリュエーションから見て、中長期的に株価の上昇が見込まれる銘柄を選定し、ポートフォリオを構築します。また、中国A株の上場投資信託（ETF）および香港市場上場株式に直接投資する場合があります。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。また、中国A株の上場投資信託（ETF）および香港市場上場株式に直接投資する場合があります。
	中国A株マザーファンド	主に中国国内の取引所（上海証券取引所および深セン証券取引所）に上場する中国A株を投資対象とします。
	中国A株コネクトマザーファンド	中国A株を主要投資対象とします。
投資制限	当ファンド	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	中国A株マザーファンド	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
	中国A株コネクトマザーファンド	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。外貨建資産の投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年4月21日および10月21日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			上海/シンセンCSI300指数(円換算)			株組入比率	純資産総額				
		税分	込配	み金	期騰	落	中率			(参考指数)	期騰	落	中率
(設定日) 2012年11月30日	円 銭 10,000			円 —			% —	ポイント 27,990.45			% —	% —	百万円 1,048
1期(2013年4月22日)	13,851			100			39.5	40,896.02			46.1	77.4	1,140
2期(2013年10月21日)	13,596			100			△ 1.1	39,059.41			△ 4.5	94.8	720
3期(2014年4月21日)	13,070			100			△ 3.1	36,681.66			△ 6.1	88.4	684
4期(2014年10月21日)	14,989			100			15.4	42,785.61			16.6	87.6	782
5期(2015年4月21日)	26,642			100			78.4	87,046.94			103.4	90.8	1,512
6期(2015年10月21日)	23,896			100			△ 9.9	67,403.92			△ 22.6	91.6	1,255
7期(2016年4月21日)	20,784			100			△12.6	53,822.96			△ 20.1	93.3	1,108
8期(2016年10月21日)	12,811			7,000			△ 4.7	51,206.00			△ 4.9	73.5	673
9期(2017年4月21日)	13,636			200			8.0	54,969.41			7.3	88.8	597
10期(2017年10月23日)	17,777			200			31.8	67,384.75			22.6	91.3	630
11期(2018年4月23日)	17,214			200			△ 2.0	64,573.79			△ 4.2	89.0	474
12期(2018年10月22日)	13,683			200			△19.4	50,848.89			△ 21.3	85.6	311
13期(2019年4月22日)	17,428			200			28.8	68,896.60			35.5	91.8	309
14期(2019年10月21日)	15,925			200			△ 7.5	59,433.68			△ 13.7	90.7	254
15期(2020年4月21日)	16,416			200			4.3	58,611.13			△ 1.4	92.6	226
16期(2020年10月21日)	22,367			200			37.5	75,880.63			29.5	93.2	280
17期(2021年4月21日)	24,306			200			9.6	84,536.44			11.4	90.8	301
18期(2021年10月21日)	24,926			200			3.4	87,794.02			3.9	92.1	268
19期(2022年4月21日)	19,826			200			△19.7	80,968.01			△ 7.8	90.2	193
(償還時)	(償還価額)												
20期(2022年10月21日)	20,364.31			—			2.7	77,727.05			△ 4.0	—	174

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) 上海/シンセンCSI300指数(円換算)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

上海/シンセンCSI300指数(円換算)は、当該日前営業日の現地終値を為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 参考指数は当期末現在で発表されている数値を使用しており、過去に遡って修正される場合があります。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

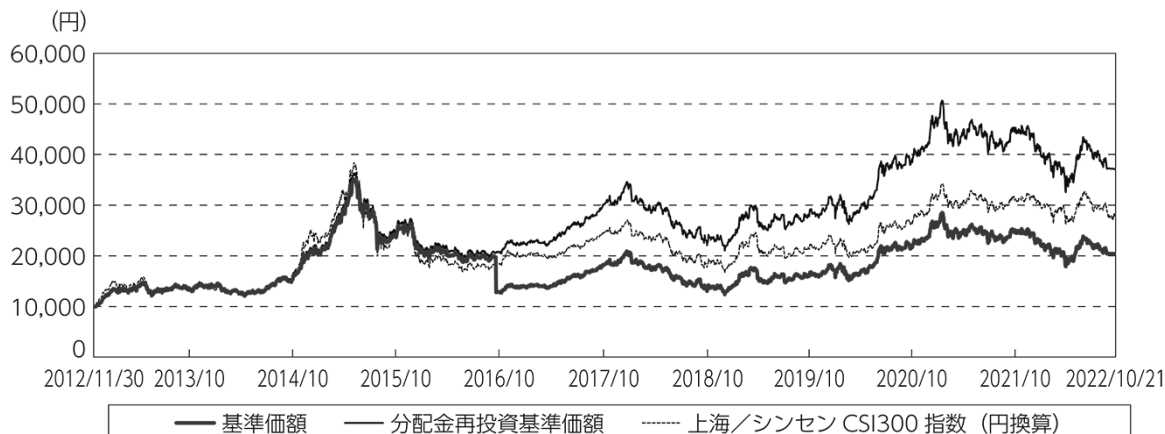
年 月 日	基 準 価 額	上海/シンセンCSI300指数 (円換算)		株 組 入 比 率	
		騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2022年4月21日	円 銭 19,826	% —	ポ イ ン ト 80,968.01	% —	% 90.2
4 月 末	18,853	△ 4.9	76,196.76	△ 5.9	89.3
5 月 末	19,658	△ 0.8	77,276.60	△ 4.6	92.9
6 月 末	23,426	18.2	90,107.32	11.3	94.1
7 月 末	22,176	11.9	84,302.12	4.1	95.0
8 月 末	21,148	6.7	81,678.83	0.9	95.0
9 月 末	20,424	3.0	77,958.84	△ 3.7	—
(償還時) 2022年10月21日	(償還価額) 20,364.31	2.7	77,727.05	△ 4.0	—

(注) 騰落率は期首比。

設定以来の運用経過

設定以来の基準価額等の推移

(2012年11月30日～2022年10月21日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、上海/シンセンCSI300指数(円換算)です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、設定日(2012年11月30日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

設定以来の投資環境

(2012年11月30日～2022年10月21日)

中国本土株式市場は、2012年12月上旬に開催された中国共産党の中央政治局会議において、内需の拡大や都市化を推進する方針が示されたことなどが好感され、堅調な動きで始まりました。しかし、その後は米国の量的緩和の縮小や中国経済の減速が懸念され、2014年央にかけて軟調な展開となりました。2014年後半から2015年半ばにかけては、景気刺激策や金融緩和に加え、香港取引所と上海取引所の相互取引(香港-上海ストックコネクト)が新たに発表されたことで市場参加者拡大への期待感が高まり、個人投資家による信用取引の活発化など株式投資ブームが起こったことで記録的な急上昇を記録しました。しかし、その後は証券当局が証券会社に対して信用取引のリスク強化を求めるとともに個人投資家の過剰な投機的取引に対する抑制措置を強化したことで急落に転じ、2016年前半まで軟調な動きが続きました。2016年後半から2018年前半までは、香港取引所と深セン取引所の相互取引(香港-深センストックコネクト)の開始が好感されたことや世界的な株高の流れを受け堅調な展開となりましたが、その後、米長期金利の上昇や米中貿易摩擦の高まりが懸念されたことで下落に転じました。2019年に入ると米長期金利が下落に転じたことを好感し、上昇基調となりました。2020年に入ると、中国湖北省武漢市で発生した新型コロナウイルスの感染拡大による世界各国での入国制限や移動制限を背景に、グローバルな経済活動の後退が懸念されたことで急反落する局面もありましたが、景気刺激策の導入や金融緩和実施への期待から反発し、2021年前半まで大幅に上昇しました。しかし、2021年後半からは香港や新疆ウイグル自治区の人権問題を巡る米中関係の悪化懸念や中国政府がネット企業および教育関連企業への規制を強化したことが嫌気され、下落に転じました。2022年に入っても、ゼロコロナ政策堅持による経済活動への悪影響、不動産市況の鈍化や景気回復の遅れ、米中対立の激化、第20回共産党大会後の新しい共産党人事と指導体制が懸念され、償還日にかけて大幅に下落しました。

設定以来の当ファンドのポートフォリオ

(2012年11月30日～2022年10月21日)

主要投資対象である「中国A株マザーファンド」および「中国A株コネクトマザーファンド」の組入れを高位に維持した運用を行いました。また、中国のマクロ経済の分析や、銘柄選択等に当たっては、チャイナ・アセット・マネジメント・カンパニー・リミテッドからの投資アドバイスを参考にしました。中国A株マザーファンドにつきましては、2022年9月中旬以降償還に向けて全解約しました。

○中国A株マザーファンド

- ・マクロ環境や企業業績動向を分析し、業種バランスや銘柄選択を重視した投資を行いました。また、中国政府の政策スタンスや企業戦略を注視し、株式市場の投資テーマや個別銘柄の株価バリュエーション、流動性などを考慮し、銘柄を選別する運用を行いました。
- ・外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、原則として為替ヘッジを行いませんでした。

○中国A株コネクトマザーファンド

- ・中国政府による政策支援が強く見込まれる業種を中心に、業績見通しが相対的に良好な銘柄に対して積極的にウェイト付けをした運用を行いました。2022年9月中旬以降は、償還に向けて保有銘柄の売却を進め、運用資産の保全を重視した安定運用を行いました。
- ・外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、原則として為替ヘッジを行いませんでした。

設定以来の当ファンドのベンチマークとの差異

(2012年11月30日～2022年10月21日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、設定以来の分配金も考慮した当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としている上海/シンセンCSI300指数(円換算)の騰落率を上回りました。

○ 1万口当たりの費用明細

(2022年4月22日～2022年10月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	219	1.048	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(98)	(0.469)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(113)	(0.540)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(8)	(0.039)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	22	0.107	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(22)	(0.107)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	14	0.068	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(14)	(0.068)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	129	0.618	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(83)	(0.396)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(45)	(0.215)	その他は、現地監査法人に係る費用等
合 計	384	1.841	
期中の平均基準価額は、20,947円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

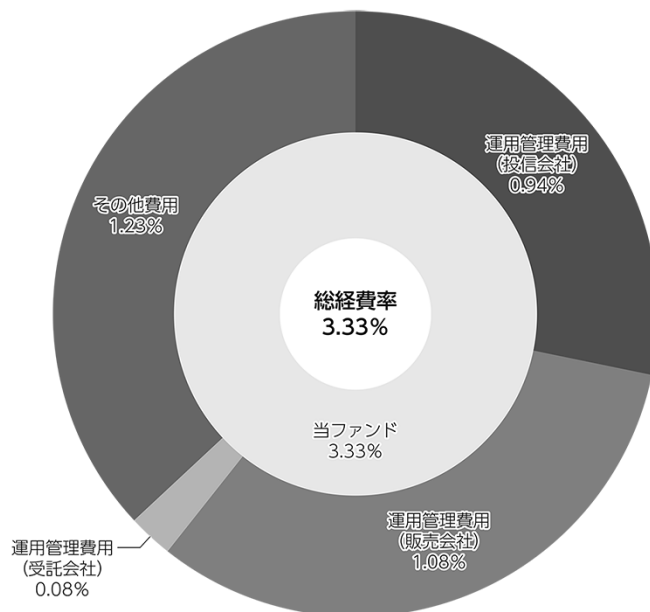
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.33%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年4月22日～2022年10月21日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
中国A株マザーファンド	—	—	20,944	96,778
中国A株コネクトマザーファンド	—	—	55,084	104,274

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2022年4月22日～2022年10月21日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	中国A株マザーファンド	中国A株コネクトマザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	309,720千円	107,703千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	625,630千円	93,855千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.49	1.14

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年4月22日～2022年10月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年10月21日現在)

有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	
	口数	千口
中国A株マザーファンド	20,944	
中国A株コネクトマザーファンド	55,084	

(注) 口数の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年10月21日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 176,117	% 100.0
投資信託財産総額	176,117	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2022年10月21日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	176,117,883
コール・ローン等	176,117,883
(B) 負債	2,019,124
未払信託報酬	2,005,573
未払利息	688
その他未払費用	12,863
(C) 純資産総額(A-B)	174,098,759
元本	85,492,097
償還差益金	88,606,662
(D) 受益権総口数	85,492,097口
1万口当たり償還価額(C/D)	20,364円31銭

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、2,036,431円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は97,818,354円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は12,326,257円です。

○損益の状況 (2022年4月22日～2022年10月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 4,009
受取利息	5
支払利息	△ 4,014
(B) 有価証券売買損益	6,945,008
売買益	8,925,310
売買損	△ 1,980,302
(C) 信託報酬等	△ 2,402,303
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,538,696
(E) 前期繰越損益金	17,026,263
(F) 追加信託差損益金	67,041,703
(配当等相当額)	(51,864,464)
(売買損益相当額)	(15,177,239)
償還差益金(D+E+F)	88,606,662

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2012年11月30日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2022年10月21日			資産総額	176,117,883円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	2,019,124円	
受益権口数	1,048,010,000口	85,492,097口	△962,517,903口	純資産総額	174,098,759円	
元本額	1,048,010,000円	85,492,097円	△962,517,903円	受益権口数	85,492,097口	
				1万円当たり償還金	20,364円31銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	823,460,000円	1,140,539,368円	13,851円	100円	1%	
第2期	530,190,000	720,849,494	13,596	100	1	
第3期	523,663,245	684,420,437	13,070	100	1	
第4期	522,344,669	782,943,495	14,989	100	1	
第5期	567,887,323	1,512,972,892	26,642	100	1	
第6期	525,458,483	1,255,650,748	23,896	100	1	
第7期	533,442,636	1,108,692,298	20,784	100	1	
第8期	525,934,460	673,750,763	12,811	7,000	70	
第9期	438,368,471	597,755,597	13,636	200	2	
第10期	354,532,192	630,249,523	17,777	200	2	
第11期	275,887,961	474,907,064	17,214	200	2	
第12期	227,452,173	311,211,517	13,683	200	2	
第13期	177,523,379	309,380,193	17,428	200	2	
第14期	160,066,118	254,900,128	15,925	200	2	
第15期	138,148,766	226,781,925	16,416	200	2	
第16期	125,524,347	280,754,620	22,367	200	2	
第17期	123,945,183	301,256,729	24,306	200	2	
第18期	107,802,045	268,708,350	24,926	200	2	
第19期	97,818,354	193,939,169	19,826	200	2	

○償還金のお知らせ

1万円当たり償還金	20,364円31銭
-----------	------------

〈お知らせ〉

該当事項はございません。

中国A株マザーファンド
第10期 運用状況のご報告
決算日：2022年10月21日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	中国経済の発展で恩恵を受けられる中国A株市場上場の株式を中心に投資を行うことで、投資信託財産の成長を目指します。
主要投資対象	主に中国国内の取引所（上海証券取引所および深セン証券取引所）に上場する中国A株を投資対象とします。
投資制限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		上海/シンセンCSI300指数 (円換算)		株組入比率	純資産額
	騰落	率	(参考指数)	騰落率		
	円	%	ポイント	%	%	百万円
6期(2018年10月22日)	28,923	△18.5	50,848.89	△24.5	88.2	912
7期(2019年10月21日)	35,674	23.3	59,433.68	16.9	91.9	806
8期(2020年10月21日)	50,456	41.4	75,880.63	27.7	93.5	904
9期(2021年10月21日)	54,856	8.7	87,794.02	15.7	90.0	842
10期(2022年10月21日)	44,460	△19.0	77,727.05	△11.5	94.2	541

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 上海/シンセンCSI300指数 (円換算) は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

上海/シンセンCSI300指数 (円換算) は、当該日前営業日の現地終値を為替レート (対顧客電信売買相場の当日 (東京) の仲値) を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 参考指数は当期末現在で発表されている数値を使用しており、過去に遡って修正される場合があります。

○当期中の基準価額と市況等の推移

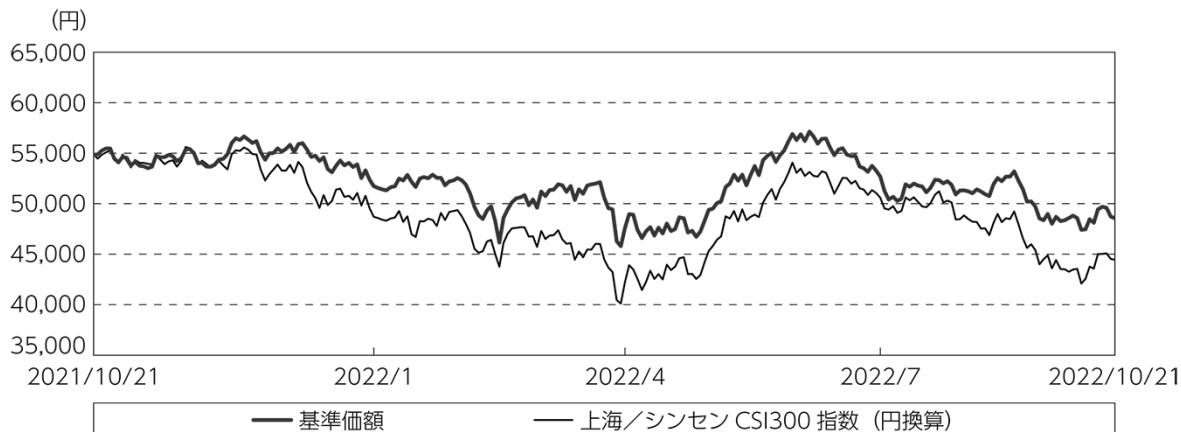
年月日	基準価額		上海/シンセンCSI300指数 (円換算)		株組入比率
	騰落	率	(参考指数)	騰落率	
(期首) 2021年10月21日	円	%	ポイント	%	%
	54,856	—	87,794.02	—	90.0
10月末	53,985	△1.6	86,581.69	△1.4	91.0
11月末	54,260	△1.1	86,500.82	△1.5	93.3
12月末	53,065	△3.3	88,195.65	0.5	93.7
2022年1月末	48,702	△11.2	82,786.79	△5.7	91.8
2月末	49,179	△10.3	83,556.57	△4.8	88.1
3月末	47,299	△13.8	81,933.97	△6.7	86.1
4月末	42,241	△23.0	76,196.76	△13.2	87.2
5月末	44,183	△19.5	77,276.60	△12.0	91.1
6月末	53,072	△3.3	90,107.32	2.6	94.3
7月末	50,593	△7.8	84,302.12	△4.0	96.0
8月末	48,220	△12.1	81,678.83	△7.0	95.1
9月末	44,407	△19.0	77,958.84	△11.2	94.3
(期末) 2022年10月21日	44,460	△19.0	77,727.05	△11.5	94.2

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2021年10月22日～2022年10月21日)



(注) 参考指数は、上海/シンセンCSI300指数（円換算）です。

(注) 参考指数は、期首（2021年10月21日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・政策支援が期待される産業用ロボット関連株が、デジタル経済の進展や生産性向上のための需要増加期待により上昇したこと。
- ・自動運転ソリューションやスマートコックピット需要の高まりから、車載用エレクトロニクス企業株が上昇したこと。
- ・為替市場で中国人民元が対円で上昇したこと。

(主なマイナス要因)

- ・業績に対する懸念から、組み入れていた情報技術株、自動車関連株、消費関連株が軟調に推移したこと。

投資環境

(2021年10月22日～2022年10月21日)

中国本土株式市場は、2021年12月中旬にかけては経済政策に対する期待感や金融緩和を背景に底堅い動きとなりました。しかし、その後は新型コロナウイルスの変異株の感染拡大、米中関係の悪化や景気減速が懸念されたことから下落に転じました。2022年2月にはロシアがウクライナに侵攻したことで、世界的な地政学リスクの高まりが懸念され、更に大きく下落しました。3月に入ると、中国当局が株式市場を支援する姿勢を見せたことで反発する局面もありましたが、新型コロナウイルスの感染拡大と上海市で都市封鎖（ロックダウン）が実施されたことが嫌気され、4月下旬にかけて下落基調は続きました。その後は、中国当局が景気支援策を強化する方針を示したことや金利の引き下げを好感して反発に転じ、7月初旬まで上昇基調が続きました。しかし、7月後半以降はゼロコロナ政策堅持による経済活動への悪影響、不動産市況の鈍化や景気回復の遅れ、米中対立の激化、第20回共産党大会後の新しい共産党人事と指導体制が懸念され、期末にかけて大幅に下落しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2021年10月22日～2022年10月21日)

政府が推進するイノベーションや脱炭素を強化する政策を背景に、収益の拡大が見込まれるEV関連株、再生エネルギー関連株や情報技術株を高位とする運用を行いました。良好な収益見通しが期待されたEV関連株や情報技術株のウェイトを引き上げました。一方で、不動産市況の鈍化と景気の減速が懸念されたため、不動産株、資本財株や素材株のウェイトを引き下げました。なお、外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、原則として為替ヘッジを行いませんでした。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2021年10月22日～2022年10月21日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としている上海／シンセンCSI300指数（円換算）の騰落率を7.5%下回りました。詳細につきましては前掲の「基準価額の主な変動要因」をご参照ください。

今後の運用方針**(投資環境)**

当面の中国本土株式市場については、景気の回復基調を背景に上昇基調を辿ると想定されます。2022年10月下旬に第20回共産党大会が閉幕し、その後の1中全会で新たな共産党指導部が選定されたこともあり、今後は経済成長を安定させるための景気刺激策の導入・実行が加速し、中国のマクロ経済環境・投資環境は改善に向かうと推察されます。

(運用方針)

マクロ環境や企業業績動向を分析し、業種バランスや銘柄選択を重視した投資を行う方針です。中国政府の政策スタンスや企業戦略を注視し、株式市場の投資テーマや個別銘柄の株価バリュエーション、流動性などを考慮し、銘柄を選別する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2021年10月22日～2022年10月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 98 (98)	% 0.200 (0.200)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	48 (48)	0.098 (0.098)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	379 (168) (211)	0.773 (0.342) (0.430)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、現地監査法人に係る費用等
合 計	525	1.071	
期中の平均基準価額は、49,100円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年10月22日～2022年10月21日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	中国	百株 6,407 (331)	千元 26,287 (-)	百株 5,924	千元 31,416

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2021年10月22日～2022年10月21日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,079,428千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	640,473千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.68

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2021年10月22日～2022年10月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年10月21日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(中国)	百株	百株	千円	千円	
SANY HEAVY INDUSTRY CO LTD-A	200	—	—	—	資本財
IND & COMM BK OF CHINA-A	500	1,900	826	17,208	銀行
INNER MONGOLIA YILI INDUS-A	—	100	303	6,308	食品・飲料・タバコ
CHINA MERCHANTS BANK-A	230	—	—	—	銀行
CHINA STATE CONSTRUCTION -A	—	1,190	606	12,636	資本財
KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A	10	9	1,479	30,797	食品・飲料・タバコ
PING AN INSURANCE GROUP CO-A	140	70	280	5,831	保険
POLY DEVELOPMENTS AND HOLD-A	179	89	148	3,090	不動産
SHANXI XINGHUACUN FEN WINE-A	55	—	—	—	食品・飲料・タバコ
YONYOU NETWORK TECHNOLOGY-A	—	175	340	7,079	ソフトウェア・サービス
FUYAO GLASS INDUSTRY GROUP-A	130	—	—	—	自動車・自動車部品
HANGZHOU SILAN MICROELECTR-A	—	186	619	12,907	半導体・半導体製造装置
HUNDSUN TECHNOLOGIES INC-A	87	97	340	7,095	ソフトウェア・サービス
NARI TECHNOLOGY CO LTD-A	—	370	947	19,729	資本財
TONGWEI CO LTD-A	140	—	—	—	食品・飲料・タバコ
CHINA TOURISM GROUP DUTY F-A	105	21	376	7,844	小売
JIANGSU HENGLI HYDRAULIC C-A	105	—	—	—	資本財
LONGI GREEN ENERGY TECHNOL-A	124	247	1,169	24,342	半導体・半導体製造装置
RED AVENUE NEW MATERIALS G-A	80	—	—	—	素材
WUXI APPTTEC CO LTD-A	132	66	520	10,836	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
WUXI SHANGJI AUTOMATION CO-A	55	—	—	—	資本財
CHINA RESOURCES MICROELECT-A	134	193	949	19,767	半導体・半導体製造装置
SHANGHAI MICROPORT ENDOVAS-A	38	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
LEADER HARMONIOUS DRIVE SY-A	—	29	351	7,315	資本財
TRINA SOLAR CO LTD-A	—	50	316	6,580	半導体・半導体製造装置
ZHEJIANG DINGLI MACHINERY -A	38	—	—	—	資本財
GIGADEVICE SEMICONDUCTO-CL A	30	70	612	12,748	半導体・半導体製造装置
WILL SEMICONDUCTOR CO LTD-A	38	40	320	6,675	半導体・半導体製造装置
LUXSHARE PRECISION INDUSTR-A	273	290	845	17,598	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
WULIANGYE YIBIN CO LTD-A	70	22	339	7,061	食品・飲料・タバコ
BOE TECHNOLOGY GROUP CO LT-A	1,300	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
APELOA PHARMACEUTICAL CO-A	350	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
JIANGSU EASTERN SHENGHONG -A	300	—	—	—	素材
HAN'S LASER TECHNOLOGY IN-A	180	—	—	—	資本財
UNIGROUP GUOXIN MICROELECT-A	—	20	313	6,519	半導体・半導体製造装置
IFLYTEK CO LTD - A	175	220	724	15,093	ソフトウェア・サービス
GOERTEK INC -A	110	247	639	13,314	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BEIJING ORIENTAL YUHONG-A	120	—	—	—	素材
SUNGROW POWER SUPPLY CO LT-A	30	—	—	—	資本財
GANFENG LITHIUM GROUP CO L-A	30	32	252	5,259	素材
BYD CO LTD -A	67	79	2,081	43,343	自動車・自動車部品
AIER EYE HOSPITAL GROUP CO-A	100	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
EAST MONEY INFORMATION CO-A	550	516	920	19,160	各種金融
MIDEA GROUP CO LTD-A	133	113	501	10,444	耐久消費財・アパレル
SG MICRO CORP-A	14	21	328	6,849	半導体・半導体製造装置
LONGSHINE TECHNOLOGY GROUP-A	—	160	369	7,698	ソフトウェア・サービス

中国A株マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(中国)	百株	百株	千元	千円		
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	49	56	2,324	48,388	資本財	
SHENZHEN SC NEW ENERGY TEC-A	35	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
SHENZHEN MINDRAY BIO-MEDIC-A	50	19	628	13,091	ヘルスケア機器・サービス	
IMEIK TECHNOLOGY DEVELOPME-A	14	14	661	13,778	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ESTUN AUTOMATION CO LTD-A	—	400	819	17,056	資本財	
WUXI LEAD INTELLIGENT EQUI-A	—	90	464	9,671	資本財	
THUNDER SOFTWARE TECHNOLOG-A	—	77	824	17,168	ソフトウェア・サービス	
HUIZHOU DESAY SV AUTOMOTIV-A	—	30	374	7,789	自動車・自動車部品	
YUNNAN ENERGY NEW MATERIAL-A	30	35	572	11,925	素材	
合 計	株 数 ・ 金 額	6,532	7,346	24,494	510,006	
	銘柄 数 < 比 率 >	42	37	—	< 94.2% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年10月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 510,006	% 94.2
コール・ローン等、その他	31,475	5.8
投資信託財産総額	541,481	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(513,978千円)の投資信託財産総額(541,481千円)に対する比率は94.9%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1円=20.821円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年10月21日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	541,481,387
コール・ローン等	31,353,728
株式(評価額)	510,006,981
未収配当金	120,678
(B) 負債	103
未払利息	35
その他未払費用	68
(C) 純資産総額(A-B)	541,481,284
元本	121,789,879
次期繰越損益金	419,691,405
(D) 受益権総口数	121,789,879口
1万口当たり基準価額(C/D)	44,460円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、4,460円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は153,597,653円、期中追加設定元本額は7,046,492円、期中一部解約元本額は38,854,266円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

チャイナ・ロード (愛称 西遊記)	118,112,527円
DCチャイナ・ロード	3,677,352円

○損益の状況 (2021年10月22日～2022年10月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	5,750,889
受取配当金	5,639,778
受取利息	118,777
支払利息	△ 7,666
(B) 有価証券売買損益	△144,897,751
売買益	136,692,717
売買損	△281,590,468
(C) その他費用等	△ 5,369,709
(D) 当期損益金(A+B+C)	△144,516,571
(E) 前期繰越損益金	688,979,310
(F) 追加信託差損益金	25,754,508
(G) 解約差損益金	△150,525,842
(H) 計(D+E+F+G)	419,691,405
次期繰越損益金(H)	419,691,405

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈お知らせ〉

該当事項はございません。

中国A株コネクトマザーファンド
第6期 運用状況のご報告
償還日：2022年10月20日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	上海／深セン・香港ストックコネクトを利用し、香港市場を通じて中国の取引所に上場している中国A株に投資を行い、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	中国A株を主要投資対象とします。
投資制限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。外貨建資産の投資割合には制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		上海／シンセンCSI300指数（円換算）		株組入比率	純資産額
	騰落	率	（参考指数）	騰落率		
（設定日） 2017年3月27日	円 銭	%	ポイント	%	%	百万円
	10,000	—	56,182.56	—	—	20
1期(2017年10月23日)	12,252	22.5	67,384.75	19.9	90.1	116
2期(2018年10月22日)	9,329	△23.9	50,848.89	△24.5	83.1	88
3期(2019年10月21日)	11,623	24.6	59,433.68	16.9	93.4	110
4期(2020年10月21日)	18,000	54.9	75,880.63	27.7	94.2	120
5期(2021年10月21日)	22,304	23.9	87,794.02	15.7	95.3	138
（償還時）	（償還価額）					
6期(2022年10月20日)	18,892.16	△15.3	77,985.34	△11.2	—	91

（注）基準価額は1万円当たり。

（注）設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

（注）上海／シンセンCSI300指数（円換算）は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

上海／シンセンCSI300指数（円換算）は、当該日前営業日の現地終値を為替レート（対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値）を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

（注）参考指数は当期末現在で発表されている数値を使用しており、過去に遡って修正される場合があります。

○当期中の基準価額と市況等の推移

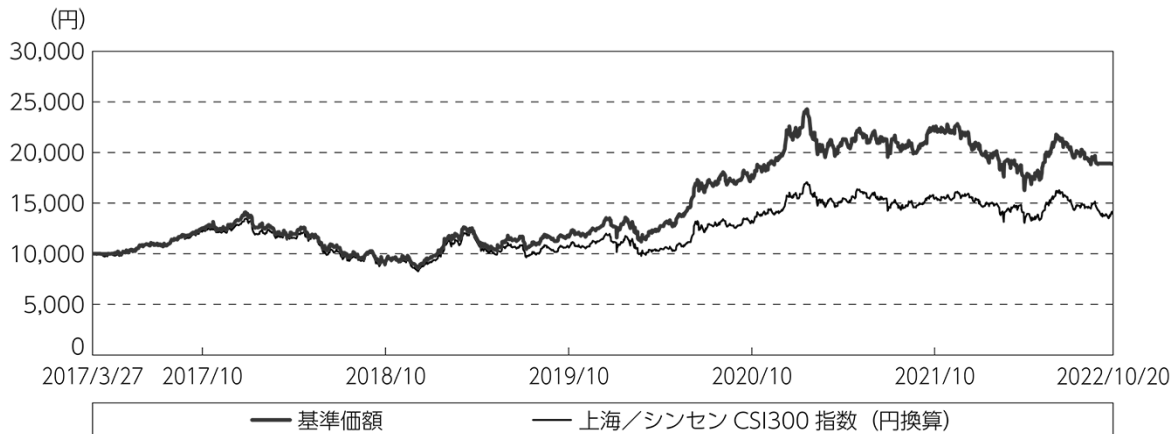
年月日	基準価額		上海／シンセンCSI300指数（円換算）		株組入比率
	騰落	率	（参考指数）	騰落率	
（期首） 2021年10月21日	円 銭	%	ポイント	%	%
	22,304	—	87,794.02	—	95.3
10月末	22,131	△0.8	86,581.69	△1.4	94.0
11月末	22,217	△0.4	86,500.82	△1.5	96.6
12月末	21,655	△2.9	88,195.65	0.5	93.2
2022年1月末	19,875	△10.9	82,786.79	△5.7	93.1
2月末	20,009	△10.3	83,556.57	△4.8	93.9
3月末	19,177	△14.0	81,933.97	△6.7	93.1
4月末	17,215	△22.8	76,196.76	△13.2	93.1
5月末	17,982	△19.4	77,276.60	△12.0	96.3
6月末	21,414	△4.0	90,107.32	2.6	95.9
7月末	20,188	△9.5	84,302.12	△4.0	95.9
8月末	19,325	△13.4	81,678.83	△7.0	96.6
9月末	18,926	△15.1	77,958.84	△11.2	—
（償還時）	（償還価額）				
2022年10月20日	18,892.16	△15.3	77,985.34	△11.2	—

（注）騰落率は期首比。

設定以来の運用経過

設定以来の基準価額等の推移

(2017年3月27日～2022年10月20日)



(注) 参考指数は、上海/シンセンCSI300指数 (円換算) です。

(注) 参考指数は、設定日 (2017年3月27日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

設定以来の投資環境

(2017年3月27日～2022年10月20日)

中国本土株式市場は、2017年から2018年前半までは、香港取引所と深セン取引所の相互取引 (香港-深センストックコネクト) の開始が好感されたことや世界的な株高の流れを受け堅調な展開となりました。しかし、その後は米長期金利の上昇や米中貿易摩擦の高まりが懸念されたことで下落に転じました。2019年に入ると米長期金利が下落に転じたことを好感し、上昇基調となりました。2020年に入ると、中国湖北省武漢市で発生した新型コロナウイルスの感染拡大による世界各国での入国制限や移動制限を背景に、グローバルな経済活動の後退が懸念されたことで急反落する局面もありましたが、景気刺激策の導入や金融緩和実施への期待から反発し、2021年前半まで大幅に上昇しました。しかし、2021年後半からは香港や新疆ウイグル自治区の人権問題を巡る米中関係の悪化懸念や中国政府がネット企業および教育関連企業への規制を強化したことが嫌気され、下落に転じました。2022年に入っても、ゼロコロナ政策堅持による経済活動への悪影響、不動産市況の鈍化や景気回復の遅れ、米中対立の激化、第20回共産党大会後の新しい共産党人事と指導体制が懸念され、償還日にかけて大幅に下落しました。

設定以来の当ファンドのポートフォリオ

(2017年3月27日～2022年10月20日)

中国政府による政策支援が強く見込まれる業種を中心に、業績見通しが相対的に良好な銘柄に対して積極的にウェイト付けを行う方針で運用して参りました。設定後の2017年は、インフラ投資の加速から恩恵を受けると期待された非鉄株や鉄鋼株に注目して運用を行いました。2018年から2020年にかけては政策支援の方向性や個別銘柄の株価動向に留意しながら、中国政府が重点産業と位置付ける新世代情報技術株や省エネ・新エネルギー車株、バイオテック・ヘルスケア株等に選別的に投資を行いました。2021年から2022年には、中国政府が第14次5ヵ年計画の下、イノベーションや脱炭素を強化する政策を推進していることを勘案し、EV関連企業、再生エネルギー関連企業、新素材、半導体、IT（情報技術）・デジタル技術、人工知能（AI）関連株等の組入比率を高位に維持した運用を行いました。外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、原則として為替ヘッジを行いませんでした。なお、2022年9月中旬以降は、償還に向けて保有銘柄の売却を進め、運用資産の保全を重視した安定運用を行いました。

設定以来の当ファンドのベンチマークとの差異

(2017年3月27日～2022年10月20日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、設定以来の当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としている上海／シンセンCSI300指数（円換算）の騰落率を上回りました。

○1万口当たりの費用明細

(2021年10月22日～2022年10月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 60 (60)	% 0.302 (0.302)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	34 (34)	0.172 (0.172)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	245 (244) (1)	1.226 (1.220) (0.007)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等
合 計	339	1.700	
期中の平均基準価額は、20,009円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年10月22日～2022年10月20日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	中国オフショア	百株 803 (60)	千オフショア元 3,004 (-)	百株 1,821	千オフショア元 8,584

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) ストックコネクトを通じた中国A株への投資に際し、取引通貨はオフショア元の為替レートが適用されます。(以下同じ。)

○株式売買比率

(2021年10月22日～2022年10月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	221,873千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	106,584千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.08

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2021年10月22日～2022年10月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年10月20日現在)

有価証券等の組入れはございません。

外国株式

銘 柄	期首(前期末)	
	株 数	
(中国オフショア)		百株
GANFENG LITHIUM CO LTD-A	10	
BEIJING ORIENTAL YUHONG-A	35	
SUNGROW POWER SUPPLY CO LT-A	11	
AIER EYE HOSPITAL GROUP CO-A	46	
LUXSHARE PRECISION INDUSTR-A	57	
IFLYTEK CO LTD - A	43	
GOERTEK INC -A	38	
EAST MONEY INFORMATION CO-A	109	
WULIANGYE YIBIN CO LTD-A	10	
BOE TECHNOLOGY GROUP CO LT-A	50	
MIDEA GROUP CO LTD-A	22	
BYD CO LTD -A	15	
JIANGSU EASTERN SHENGHONG -A	50	
APELOA PHARMACEUTICAL CO-A	80	
NAURA TECHNOLOGY GROUP CO-A	2	
ZHEJIANG JINGSHENG MECHANI-A	10	
WUXI LEAD INTELLIGENT EQUI-A	6	
YUNNAN ENERGY NEW MATERIAL-A	8	
SG MICRO CORP-A	2	
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	11	
GIGADEVICE SEMICONDUCTO-CL A	8	
WUXI APPTTEC CO LTD-A	18	

銘 柄	期首(前期末)	
	株 数	
(中国オフショア)		百株
WILL SEMICONDUCTOR CO LTD-A	9	
WUXI SHANGJI AUTOMATION CO-A	8	
SHENZHEN SC NEW ENERGY TEC-A	10	
IMEIK TECHNOLOGY DEVELOPME-A	3	
CHINA MERCHANTS BANK-A	16	
KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A	2	
CITIC SECURITIES CO-A	45	
INNER MONGOLIA YILI INDUS-A	40	
HAIER SMART HOME CO LTD-A	60	
CHINA TOURISM GROUP DUTY F-A	18	
HUNDSUN TECHNOLOGIES INC-A	27	
TONGWEI CO LTD-A	30	
JIANGSU HENGLI HYDRAULIC C-A	18	
LONGI GREEN ENERGY TECHNOL-A	27	
合 計	株 数	957
	銘 柄 数	36

(注) 株数の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年10月20日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 91,464	% 100.0
投資信託財産総額	91,464	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2022年10月20日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	91,464,616
コール・ローン等	91,464,616
(B) 負債	380
未払利息	120
その他未払費用	260
(C) 純資産総額(A-B)	91,464,236
元本	48,413,865
償還差益金	43,050,371
(D) 受益権総口数	48,413,865口
1万口当たり償還価額(C/D)	18,892円16銭

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1.889216円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は62,147,109円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は13,733,244円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

中国A株オープン 48,413,865円

○損益の状況 (2021年10月22日～2022年10月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	760,362
受取配当金	764,116
受取利息	22
支払利息	△ 3,776
(B) 有価証券売買損益	△19,716,683
売買益	19,824,131
売買損	△39,540,814
(C) その他費用等	△ 1,354,662
(D) 当期損益金(A+B+C)	△20,310,983
(E) 前期繰越損益金	76,468,110
(F) 解約差損益金	△13,106,756
償還差益金(D+E+F)	43,050,371

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈お知らせ〉

「中国A株オープン」が償還となり、当ファンドを投資対象とする証券投資信託がなくなることから、投資信託約款の規定に基づき投資信託契約を解約し、2022年10月20日をもって繰上償還となりました。